実践記録

「志津里山自然学校」プログラム④
「収穫祭でたのしもう」

実施日	活動場所	参加者	講師	スタッフ
2025.11.22 9:00～14:45	志津まちづくりセンター	35名 新期生16名 運営委員のこども14名 登録外5名	1名 山元義宣先生	24名 運営委員12名（我孫子様・北川様含む） まち協 1名 市3名　　レイ大ボランティアの会8名

○運営委員集合・受付　8:10

○全体詳細打合せ 【写真①】

○4期生集合・受付　8:45



あいさつ・活動説明等　9:00～9:10

■司会・進行・・2期生

①「志津里山自然学校」山元校長の挨拶 【写真②】

②本日の活動説明



クラフト活動と調理に分かれて活動　9:10～11:30

●40分を目途に、クラフト班と調理班を交代する

＜クラフト活動＞【写真③④⑤】	＜調理＞ 【写真⑥⑦⑧】
○担当：田代（リーダー）、OB・OG　レイ大ボランティアの会	○担当：岡（リーダー）、OG・OG、レイ大ボランティアの会
○場所：工作室	○場所：調理室
○ねらい：自然の素材を使い自由にデコレートして記念になる作品を作って楽しもう！	【前日準備】 ・ある程度野菜をカットし袋に入れ保管。 ・さつまいもの茎のきんぴら炒め ・小松菜の下茹で
○活動内容： ①活動説明：制作物のイメージ化を図るため参考例を提示。作業手順と工具類の取扱い説明。 ②制作開始 ・やじろべえやゴム鉄砲づくり。松ぼっくりでクリスマスツリー作り。 ・グルーガンや紐などでリースづくり。 ③後片付け	【当日】 ・さつまいもごはんを炊く ・豚汁に材料を入れ味付け ・バニラアイスに各自さつまいものスティックとチップスをトッピング ・小松菜とバナナのスムージー（ミキサー） 【子どもたちがした調理】 ●さつまいもをスライサーで薄くスライス。細切り。 ●ホットプレートとフライパンで揚げる。





大・小会議室の設営と配膳　11:30～12:00

○4班分とスタッフの机と椅子を縦長にセッテング。

○配膳 【写真⑨】

お皿を持って1列に並び順番に盛り付けをする。（盛り付けは大人が行う。おかわり自由）



お楽しみランチタイム　12:00～13:00

○自己紹介等をしながら班で親睦を深める。【写真⑩】

○盛り付けたアイスに、各自トッピングをする。

○各班で後片付け　1・2班は調理室、3・4班は工作室











実践記録

昔の里山と人々のくらしに関する話　13:00～13:45


⑪

■講師･･･山元　義宣先生

昔の里山の様子や暮らしぶり、人々の里山への関わり等について写真を提示しながら説明いただく。【写真⑪】

①昔の里山の様子･･生き物の生息･生育の様子について（松林では･･　小川では･･）

②昔の人々の里山へのかかわり･･里山の資源を必要に応じて活用していた（柴づくり　薪づくり）

③人々の生活の変化による里山の変化･･電気やガスの普及により里山の必要性がなくなった

④今思っている事や願い･･「暮らしにはいろいろある。どの暮らしがかけてもいけない。お互い助け合って生きていく必要がある。おじいさんおばあさんになったら、山のくらしにあこがれてほしい。」

活動交流　13:45～14:35


⑫

■交流ゲーム

①自己紹介ゲーム

・ニックネーム　・住んでいる所　・好きなところ　・里山自然学校で好きな活動

②連想ゲーム【写真⑫】

・最初と最後のお題を決めて、ゴールにたどり着くまでにいくつ連想できるか

お題：**さつまいも**→やきいも→たき火→おちば→もみじ→秋→実りのきせつ→**収穫祭**

③フリートーキング【写真⑬⑭⑮】


⑬

●里山ルールーや里山の未来についてみんなで話し合う。

＊詳細は別紙参照

連絡･振返り　14:35～14:45


⑭

質問1　一番楽しかったこと･心に残ったことは？

・クラフトと料理どっちも楽しかったです。料理はサツマイモチップスを作るのが楽しかったです。

・たくさんの素材があって作るのが楽しかったです。

・クラフトづくりです。里山にあるものでこんなにたくさん作れるとは思わなかった。

質問2　新しい発見･初めて知ったことは？

・里山は昔活用されていたこと。

・校長先生の昔の話が面白かったです。60年から70年の間に時代が進んでいて驚きました。

・芋のくきが食べられることを初めて知りました。


⑮

質問3　その他　思ったことなどは？

・皆で協力できたし時間も守れた。人が話している時にみんなが静かにできたことがいいと思いました。

・電気やガスや食糧庫にもなるしおもちゃもたくさん作れて里山ってとても魅力的だと思った。里山ってすごい！

・みんなでワイワイ作ったり食べたりしてとっても楽しかったです。

運営委員の振返り　14:45～15:00

・昼からのゲームや発表はみんなで作っていく過程が良かったし楽しめた。自主性が育ちつつあると思います。

・今回は参加者皆が調理に入ったりしてとても充実した収穫祭でした

・料理の品数やボリュームは丁度よかった。

・前日から、ボランティアの会さんや運営委員の方の準備のおかげでスムーズにできた。

・大人も子どもたちも「楽しい！」という声が自然と聞かれていて皆さんいい顔をされていた。

・自分たちでルールを考える、未来の里山を考えることが子どもたちが自発的に考えるきっかけになり良かったと思います。



■本実践の評価は別紙参照

別紙　令和7年度「志津里山自然学校」プログラム④の評価